

Ⅲ 調査結果の詳細

1 食育への関心について

(1) 食育への関心度

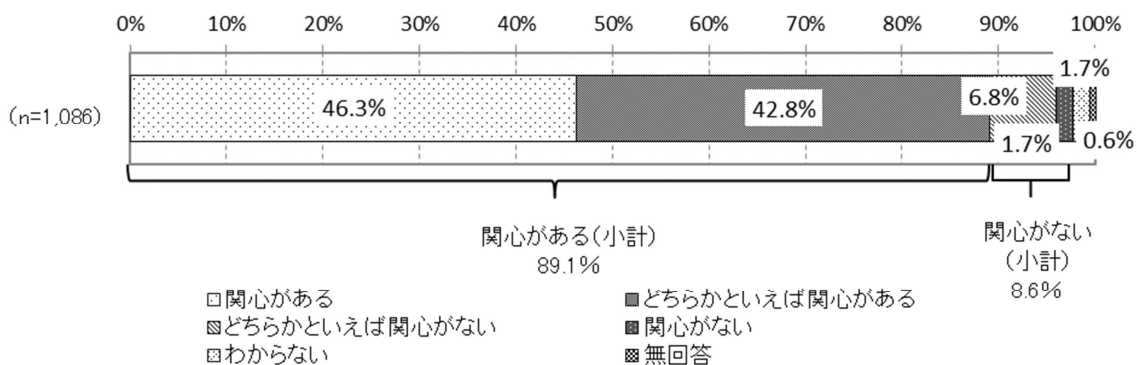
食育に関心があるか、それとも関心がないか聞いたところ、『関心がある』と回答した人の割合が 89.1%（「関心がある」46.3%+「どちらかといえば関心がある」42.8%）、『関心がない』と回答した人の割合が 8.6%（「どちらかといえば関心がない」6.8%+「関心がない」1.7%）となっている。（図 1-1）

国の調査結果と比較して『関心がある』と回答した人の割合が高いのが特徴である。

Q 1 全員におたずねします。

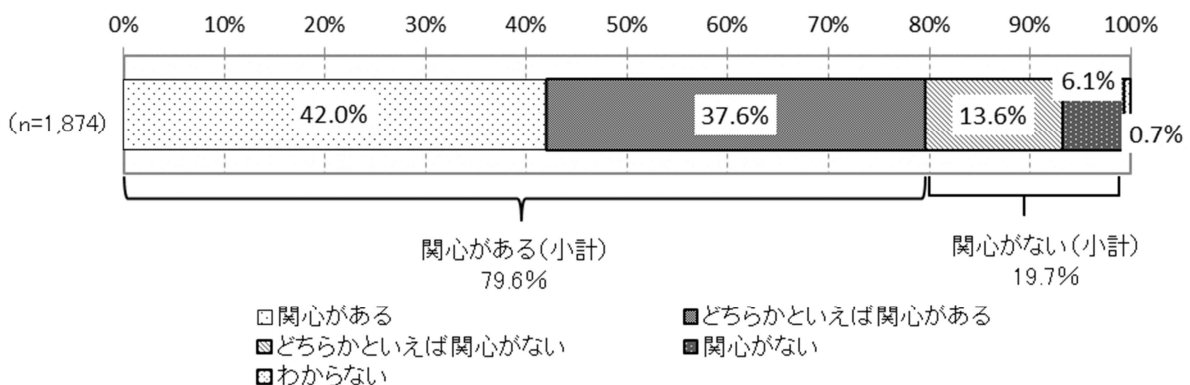
あなたは、「食育」に関心がありますか、それともありませんか。あてはまるものを 1つ選んでください。

図 1-1 食育への関心度



※結果数値 (%) は小数点第 2 位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計、合計が一致しないこともある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成 29 年 3 月）



食育に『関心がある』と回答した人の割合は全体の約9割となっている。

性別に見ると、

- 『関心がある』と回答した人の割合は女性で高い。
- 『関心がない』と回答した人の割合は男性で高い。

性・年齢別に見ると

- 『関心がある』と回答した人の割合は女性の30歳代から70歳以上で高い。
- 『関心がない』と回答した人の割合は男性の20歳代で高い。

地区別に見ると、

- 『関心がある』と回答した人の割合に大きな差異は見られない。

表1-1 食育への関心度

	該当者数 (n)	合計		関心がある		関心がない		わからない	無回答
		人	%	%	%	%	%		
全体	1086	100.0	89.1	46.3	42.8	8.6	6.8	1.7	0.6
性・年齢別 Q34×Q35									
男性	420	100.0	83.6	41.4	42.1	14.3	11.9	2.4	1.4
20～29歳	29	100.0	69.0	34.5	34.5	27.6	20.7	6.9	3.4
30～39歳	42	100.0	88.1	31.0	57.1	9.5	9.5	0.0	2.4
40～49歳	71	100.0	85.9	38.0	47.9	12.7	11.3	1.4	1.4
50～59歳	70	100.0	80.0	44.3	35.7	17.1	17.1	0.0	2.9
60～69歳	108	100.0	84.3	45.4	38.9	13.9	9.3	4.6	0.0
70歳以上	99	100.0	86.9	44.4	42.4	11.1	9.1	2.0	1.0
女性	654	100.0	93.0	49.4	43.6	4.9	3.5	1.4	1.8
20～29歳	54	100.0	88.9	38.9	50.0	9.3	7.4	1.9	1.9
30～39歳	93	100.0	91.4	40.9	50.5	5.4	4.3	1.1	3.2
40～49歳	123	100.0	91.9	47.2	44.7	6.5	4.9	1.6	1.6
50～59歳	116	100.0	89.7	45.7	44.0	6.0	5.2	0.9	3.4
60～69歳	133	100.0	98.5	58.6	39.8	0.8	0.8	0.0	0.8
70歳以上	132	100.0	93.9	56.1	37.9	4.5	1.5	3.0	0.8
地区・居住地 Q36									
北部	80	100.0	88.8	53.8	35.0	8.8	5.0	3.8	2.5
名護市	50	100.0	98.0	60.0	38.0	2.0	2.0	0.0	0.0
伊江村	30	100.0	73.3	43.3	30.0	20.0	10.0	10.0	6.7
中部	356	100.0	89.9	47.8	42.1	7.0	5.3	1.7	2.0
うるま市	244	100.0	91.0	45.9	45.1	6.1	4.5	1.6	1.6
中城村	112	100.0	87.5	51.8	35.7	8.9	7.1	1.8	2.7
那覇市	227	100.0	90.7	48.5	42.3	8.4	6.2	2.2	0.4
南部	334	100.0	88.3	45.5	42.8	9.3	8.1	1.2	2.1
南城市	228	100.0	88.2	46.1	42.1	8.8	7.9	0.9	2.6
与那原町	87	100.0	90.8	44.8	46.0	9.2	6.9	2.3	0.0
南大東村	19	100.0	78.9	42.1	36.8	15.8	15.8	0.0	5.3
宮古・八重山	78	100.0	85.9	29.5	56.4	12.8	11.5	1.3	1.3
宮古島市	36	100.0	77.8	16.7	61.1	19.4	16.7	2.8	2.8
石垣市	42	100.0	92.9	40.5	52.4	7.1	7.1	0.0	0.0

※結果数値(%)は小数点第2位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目（性別、性・年齢別、地区別）間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）

食育に『関心がある』と回答した人の割合は全体の約8割となっている。

性別に見ると

- 『関心がある』と回答した人の割合は女性が高い。
- 『関心がない』と回答した人の割合は男性が高い。

性・年齢別に見ると、

- 『関心がある』と回答した人の割合は女性の30歳代から70歳以上で高い。
- 『関心がない』と回答した人の割合は男性の全世代で高い。

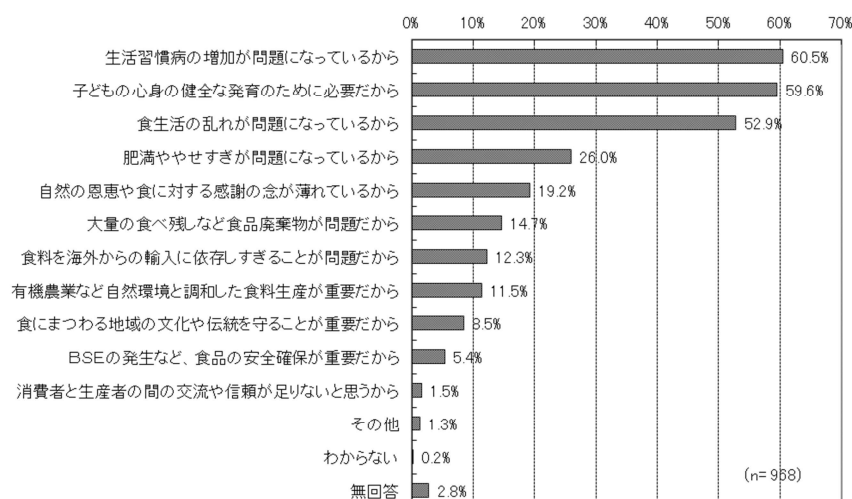
(2) 食育への関心理由

食育に『関心がある』と回答した人に、関心がある理由を聞いたところ、「生活習慣病（がん、糖尿病など）の増加が問題になっているから」を挙げた人の割合が60.5%と最も高く、以下、「子供の心身の健全な発育のために必要だから」（59.6%）、「食生活の乱れ（栄養バランスの崩れ、不規則な食事など）が問題になっているから」（52.9%）、「肥満ややせすぎが問題になっているから」（26.0%）、「自然の恩恵や食に対する感謝の念が薄れているから」（19.2%）の順となっている。（3つまでの複数回答、上位5項目）（図1-2）

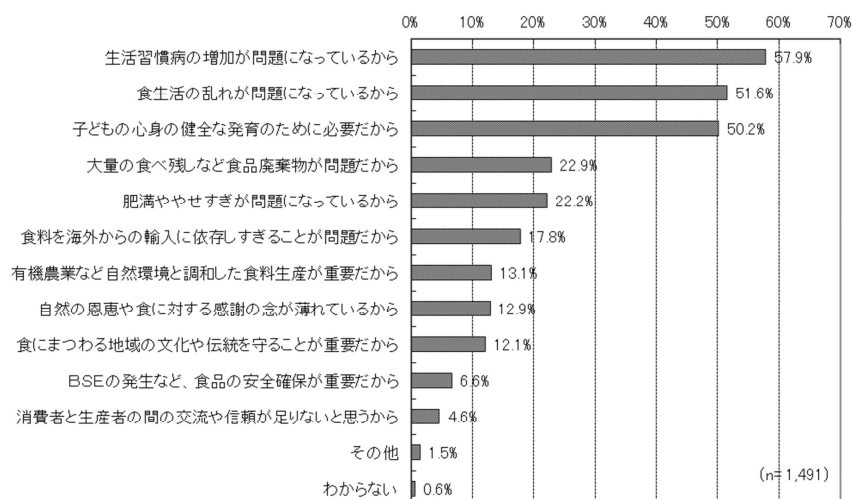
国の調査結果と比較して、「子供の心身の健全な発育のために必要だから」を挙げた人の割合が高いのが特徴である。

- Q2 この設問は、Q1で「1 関心がある」または「2 どちらかといえば関心がある」を選んだ方のみにおたずねします。
あなたが「食育」に関心がある理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。（3 M. A.）

図1-2 食育への関心理由



【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）



食育への関心理由について、
性別に見ると

- 「子供の心身の健全な発育のために必要だから」を挙げた人の割合は女性で高く、国の調査結果と同様の特徴である。
- 「肥満ややせすぎが問題になっているから」を挙げた人の割合は男性で高く、国の調査結果と同様の特徴である。

性・年齢別に見ると、

- 「生活習慣病（がん、糖尿病など）の増加が問題になっているから」を挙げた人の割合は男性の60歳代から70歳以上、女性の40歳代と60歳代が高い。
- 「子供の心身の健全な発育のために必要だから」を挙げた人の割合は男性の20歳代から30歳代、女性の20歳代から50歳代が高い。

地区別に見ると、

- 北部、南部、宮古・八重山は「子供の心身の健全な発育のために必要だから」を挙げた人の割合が最も高い。

表1-2 食育への関心理由

	該当者数 (n)	合計	生活習慣病の増加が問題に	子どもの心身の健全な発育のため必要だから	食生活の乱れが問題になっているから	肥満ややせすぎが問題になっているから	自然の恩恵や食に対する感謝の念が薄れてきているから	大量の食べ残しなど食品廃棄物が問題だから	食料を海外からの輸入に依存しすぎることから	有機農業など自然環境と調和した食料生産が重要だから	食にまつことが地域の文化や伝統を守ることに重要だから	BSEの発生など、食品の安全確保が重要だから	消費者と生産者の間での交流や信頼が足りないと思うから	その他	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
全体	968	276.4	60.5	59.6	52.9	26.0	19.2	14.7	12.3	11.5	8.5	5.4	1.5	1.3	0.2	2.8
性・年齢別 Q34×Q35																
男性	351	277.5	60.1	50.1	52.4	33.3	20.2	16.8	14.5	10.5	9.7	4.3	2.8	0.6	0.3	1.7
20～29歳	20	265.0	40.0	65.0	65.0	50.0	15.0	20.0	0.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0
30～39歳	37	291.9	43.2	81.1	62.2	32.4	21.6	10.8	5.4	5.4	21.6	5.4	2.7	0.0	0.0	0.0
40～49歳	61	282.0	55.7	62.3	44.3	42.6	26.2	18.0	14.8	6.6	4.9	3.3	1.6	0.0	0.0	1.6
50～59歳	56	278.6	57.1	41.1	57.1	37.5	8.9	25.0	12.5	7.1	14.3	8.9	3.6	0.0	1.8	3.6
60～69歳	91	280.2	68.1	42.9	54.9	35.2	25.3	13.2	18.7	11.0	7.7	2.2	0.0	1.1	0.0	0.0
70歳以上	86	267.4	68.6	38.4	45.3	18.6	18.6	16.3	18.6	19.8	8.1	4.7	5.8	1.2	0.0	3.5
女性	608	275.8	60.5	65.0	53.1	22.0	18.9	13.7	10.9	11.7	7.9	5.9	0.8	1.8	0.2	3.5
20～29歳	48	277.1	43.8	68.8	60.4	29.2	16.7	16.7	2.1	8.3	16.7	2.1	0.0	6.3	0.0	6.3
30～39歳	85	272.9	52.9	83.5	55.3	20.0	16.5	7.1	3.5	5.9	12.9	7.1	1.2	3.5	0.0	3.5
40～49歳	113	286.7	67.3	85.0	61.1	22.1	20.4	12.4	4.4	5.3	5.3	2.7	0.0	0.9	0.0	0.0
50～59歳	104	280.8	57.7	68.3	59.6	24.0	17.3	12.5	5.8	13.5	11.5	5.8	1.0	1.0	0.0	2.9
60～69歳	131	278.6	66.4	56.5	51.1	19.8	17.6	16.8	20.6	13.7	3.1	9.2	0.8	0.8	0.0	2.3
70歳以上	124	260.5	62.1	38.7	39.5	21.0	22.6	14.5	19.4	19.4	5.6	6.5	1.6	1.6	0.8	7.3
地区・居住地 Q36																
北部	71	260.6	62.0	70.4	46.5	15.5	19.7	11.3	4.2	9.9	7.0	7.0	1.4	0.0	0.0	5.6
名護市	49	265.3	71.4	69.4	44.9	14.3	18.4	10.2	4.1	12.2	4.1	10.2	2.0	0.0	0.0	4.1
伊江村	22	250.0	40.9	72.7	50.0	18.2	22.7	13.6	4.5	4.5	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
中部	320	275.9	61.6	55.6	55.6	30.9	18.8	11.9	13.8	11.9	6.9	4.1	1.3	0.6	0.3	2.8
うるま市	222	274.3	59.9	57.2	54.5	28.8	19.8	11.7	14.9	13.1	5.9	5.0	0.9	0.0	0.5	2.3
中城村	98	279.6	65.3	52.0	58.2	35.7	16.3	12.2	11.2	9.2	9.2	2.0	2.0	2.0	0.0	4.1
那覇市	206	276.7	58.7	51.5	53.4	26.7	19.4	17.5	14.1	12.1	10.7	4.4	1.5	3.4	0.0	3.4
南部	295	279.7	60.0	66.8	50.2	24.1	19.7	14.2	10.8	11.9	8.5	7.8	2.0	1.0	0.3	2.4
南城市	201	281.1	61.2	65.2	49.8	21.9	18.9	15.9	12.4	12.4	7.5	9.0	3.0	1.5	0.0	2.5
与那原町	79	274.7	59.5	69.6	48.1	29.1	19.0	12.7	6.3	11.4	10.1	5.1	0.0	0.0	1.3	2.5
南大東村	15	286.7	46.7	73.3	66.7	26.7	33.3	0.0	13.3	6.7	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
宮古・八重山	67	280.6	58.2	61.2	55.2	20.9	20.9	26.9	14.9	6.0	11.9	1.5	1.5	1.5	0.0	0.0
宮古島市	28	275.0	53.6	50.0	46.4	32.1	21.4	25.0	21.4	3.6	14.3	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0
石垣市	39	284.6	61.5	69.2	61.5	12.8	20.5	28.2	10.3	7.7	10.3	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0

※結果数値（％）は小数点第2位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目（性別、性・年齢別、地区別）間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）

食育への関心理由について、

性別に見ると

- 「子供の心身の健全な発育のために必要だから」を挙げた人の割合は女性で高い。
- 「肥満ややせすぎが問題になっているから」を挙げた人の割合は男性で高い。

性・年齢別に見ると、

- 「生活習慣病（がん、糖尿病など）の増加が問題になっているから」を挙げた人の割合は男性の60歳代、女性の50歳代から70歳以上で高い。
- 「子供の心身の健全な発育のために必要だから」を挙げた人の割合は男女ともに30歳代から40歳代で高い。

(3) ふだんの食生活で特に力を入れたい食育の内容

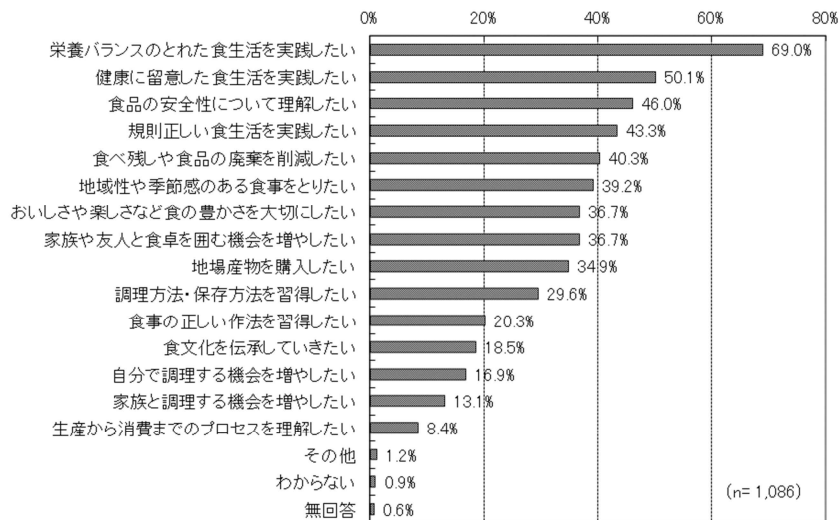
ふだんの食生活の中で、今後食育として特にどのようなことに力を入れたいと思うか聞いたところ、「栄養バランスのとれた食生活を実践したい」を挙げた人の割合が 69.0%と最も高く、以下、「健康に留意した食生活を実践したい」(50.1%) の順となっている。(複数回答、上位2項目) (図1-3)

国の調査結果と比較して、「栄養バランスのとれた食生活を実践したい」「健康に留意した食生活を実践したい」を挙げた人の割合が高いのが特徴である。

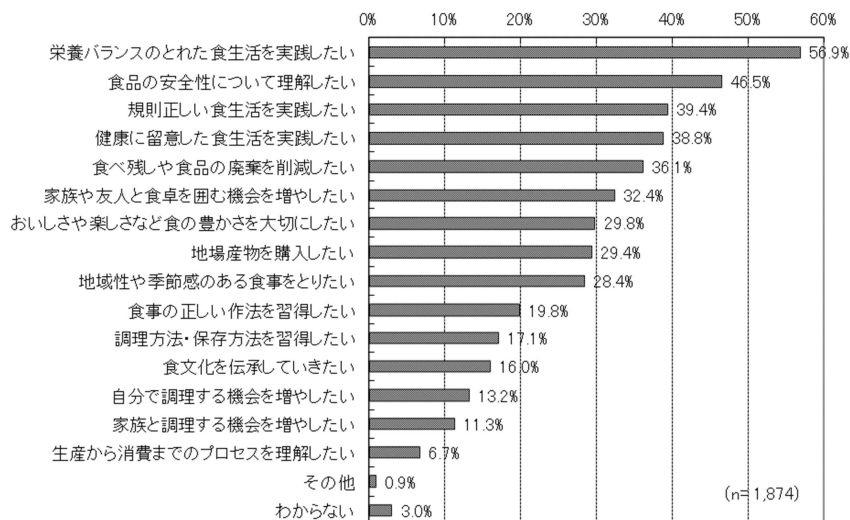
Q3 全員におたずねします。

ふだんの食生活の中で、今後食育として、あなたは特にどのようなことに力を入れたいと思いますか。あてはまるものをいくつでも選んでください。(M. A.)

図1-3 ふだんの食生活で特に力を入れたい食育の内容



【参考】国の調査結果 (農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月)



ふだんの食生活で特に力を入れたい食育の内容について、性別に見ると、

- 「栄養バランスのとれた食生活を実践したい」「食品の安全性について理解したい」「地域性や季節感のある食事をとりたい」「調理方法・保存方法を習得したい」を挙げた人の割合は女性で高い。
- 「食べ残しや食品の廃棄を削減したい」を挙げた人の割合が男性で高い。

性・年齢別に見ると、

- 「栄養バランスのとれた食生活を実践したい」を挙げた人の割合は男性の 30 歳代、女性の 20 歳代から 40 歳代で高い。
- 「健康に留意した食生活を実践したい」を挙げた人の割合は男女ともに 60 歳代から 70 歳以上で高い。
- 「食品の安全性について理解したい」を挙げた人の割合は女性の 60 歳代から 70 歳以上で高い。
- 「規則正しい食生活を実践したい」を挙げた人の割合は男女ともに 20 歳代で高い。
- 「地域性や季節感のある食事をとりたい」を挙げた人の割合は女性の 20 歳代と 50 歳代で高い。
- 「家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい」を挙げた人の割合は男女ともに 20 歳代から 50 歳代で高い。
- 「おいしさや楽しさなど食の豊かさを大切にしたい」を挙げた人の割合は男性の 20 歳代から 30 歳代、女性の 40 歳代から 50 歳代で高い。
- 「地場産物を購入したい」を挙げた人の割合は男性の 30 歳代、女性の 60 歳代から 70 歳以上で高い。
- 「調理方法・保存方法を習得したい」「食事の正しい作法を習得したい」を挙げた人の割合は男女ともに 20 歳代から 30 歳代で高い。

地区別に見ると、

- 「栄養バランスのとれた食生活を実践したい」「食べ残しや食品の廃棄を削減したい」を挙げた人の割合は那覇市で高い。

表1-3 ふだんの食生活で特に力を入れたい食育の内容

	該当者数 (n)		合計	栄養バランスのとれた食生活を実践したい	健康に留意した食生活を実践したい	食品の安全性について理解したい	規則正しい食生活を実践したい	食べ残しや食品の廃棄を削減したい	地域性や季節感のある食事をとりたい	家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい	おいしさや楽しさなど食の豊かさを大切にしたい	地場産物を購入したい	調理方法・保存方法を習得したい	食事の正しい作法を習得したい	食文化を伝承していきたい	自分で調理する機会を増やしたい	家族と調理する機会を増やしたい	生産から消費までのプロセスを理解したい	その他	わからない	無回答
	人	%																			
全体	1086	505.7	69.0	50.1	46.0	43.3	40.3	39.2	36.7	36.7	34.9	29.6	20.3	18.5	16.9	13.1	8.4	1.2	0.9	0.6	
性・年齢別 Q34×Q35																					
男性	420	478.3	63.1	50.7	41.4	45.2	43.6	35.7	36.4	33.6	34.3	21.7	17.9	16.7	16.2	10.7	7.6	1.4	1.7	0.5	
20~29歳	29	527.6	65.5	27.6	44.8	55.2	41.4	20.7	55.2	48.3	17.2	44.8	37.9	10.3	24.1	17.2	13.8	3.4	0.0	0.0	
30~39歳	42	545.2	78.6	28.6	33.3	40.5	42.9	33.3	59.5	45.2	45.2	28.6	28.6	26.2	16.7	26.2	11.9	0.0	0.0	0.0	
40~49歳	71	488.7	63.4	43.7	38.0	43.7	43.7	36.6	47.9	36.6	35.2	19.7	19.7	16.9	12.7	19.7	8.5	0.0	2.8	0.0	
50~59歳	70	457.1	60.0	44.3	32.9	35.7	48.6	34.3	42.9	25.7	35.7	20.0	12.9	18.6	24.3	12.9	4.3	1.4	1.4	1.4	
60~69歳	108	469.4	60.2	58.3	48.1	50.9	37.0	38.0	25.0	31.5	34.3	21.3	15.7	20.4	14.8	3.7	7.4	1.9	0.9	0.0	
70歳以上	99	456.6	61.6	68.7	45.5	46.5	48.5	39.4	21.2	30.3	32.3	15.2	12.1	9.1	12.1	2.0	6.1	2.0	3.0	1.0	
女性	654	524.2	72.5	49.5	48.8	42.0	38.2	41.6	37.2	39.1	35.6	34.7	22.0	19.9	17.3	14.8	8.7	1.1	0.5	0.6	
20~29歳	54	648.1	85.2	44.4	42.6	53.7	44.4	46.3	59.3	38.9	27.8	57.4	46.3	24.1	40.7	24.1	11.1	1.9	0.0	0.0	
30~39歳	93	539.8	77.4	36.6	45.2	46.2	32.3	40.9	46.2	38.7	18.3	46.2	36.6	24.7	24.7	20.4	5.4	0.0	0.0	0.0	
40~49歳	123	516.3	74.0	43.9	44.7	45.5	39.0	41.5	39.0	47.2	32.5	24.4	30.9	13.8	10.6	21.1	7.3	0.8	0.0	0.0	
50~59歳	116	534.5	71.6	49.1	49.1	41.4	37.9	49.1	39.7	42.2	39.7	30.2	17.2	29.3	12.9	14.7	6.9	1.7	0.9	0.9	
60~69歳	133	500.8	68.4	60.9	55.6	32.3	38.3	40.6	28.6	30.8	45.9	31.6	15.8	20.3	12.8	9.0	9.0	0.8	0.0	0.0	
70歳以上	132	486.4	66.7	55.3	50.8	42.4	38.6	34.1	26.5	38.6	40.2	34.8	4.5	12.1	16.7	7.6	12.1	1.5	1.5	2.3	
地区・居住地 Q36																					
北部	80	471.3	63.8	48.8	41.3	42.5	30.0	41.3	31.3	32.5	33.8	31.3	16.3	20.0	17.5	11.3	6.3	0.0	1.3	2.5	
名護市	50	500.0	68.0	60.0	46.0	44.0	32.0	46.0	34.0	32.0	42.0	28.0	16.0	20.0	16.0	10.0	6.0	0.0	0.0	0.0	
伊江村	30	423.3	56.7	30.0	33.3	40.0	26.7	33.3	26.7	33.3	20.0	36.7	16.7	20.0	20.0	13.3	6.7	0.0	3.3	6.7	
中部	356	494.4	69.4	49.7	46.9	46.9	37.6	37.9	34.8	36.5	31.2	28.7	19.7	15.4	14.0	14.0	7.6	2.2	1.1	0.6	
うるま市	244	502.5	70.5	50.8	47.5	48.8	40.2	37.3	33.6	37.3	30.3	29.9	20.9	16.4	13.5	14.3	8.2	1.6	0.8	0.4	
中城村	112	476.8	67.0	47.3	45.5	42.9	32.1	39.3	37.5	34.8	33.0	25.9	17.0	13.4	15.2	13.4	6.3	3.6	1.8	0.9	
那覇市	227	533.0	74.0	50.7	45.8	41.4	47.6	43.6	36.1	37.4	37.0	31.7	22.5	19.8	19.4	12.3	11.9	0.9	0.9	0.0	
南部	334	516.8	66.8	51.2	48.5	42.2	40.1	37.7	40.4	37.4	39.2	28.7	21.6	21.0	18.0	14.1	7.5	0.9	0.9	0.6	
南城市	228	523.2	68.4	51.3	50.0	40.8	42.5	39.0	39.5	39.5	42.1	27.2	21.1	19.7	19.3	13.2	7.0	1.3	0.9	0.4	
与那原町	87	511.5	64.4	48.3	49.4	46.0	37.9	33.3	46.0	34.5	28.7	33.3	21.8	26.4	12.6	17.2	9.2	0.0	1.1	1.1	
南大東村	19	463.2	57.9	63.2	26.3	42.1	21.1	42.1	26.3	26.3	52.6	26.3	26.3	10.5	26.3	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	
宮古・八重山	78	470.5	64.1	44.9	34.6	38.5	43.6	35.9	39.7	38.5	30.8	29.5	16.7	17.9	17.9	10.3	6.4	0.0	0.0	1.3	
宮古島市	36	436.1	52.8	44.4	33.3	33.3	41.7	27.8	36.1	27.8	25.0	30.6	19.4	19.4	19.4	13.9	11.1	0.0	0.0	0.0	
石垣市	42	500.0	73.8	45.2	35.7	42.9	45.2	42.9	42.9	47.6	35.7	28.6	14.3	16.7	16.7	7.1	2.4	0.0	0.0	2.4	

※結果数値 (%) は小数点第2位以下を四捨五入してあるので、内訳の合計と小計に一致しないこともある。

※表中の数値で、全体平均や属性項目 (性別、性・年齢別、地区別) 間で比較し、統計的に有意差のあるものについては網掛けで示している。なお、属性項目で無回答だった人の回答は除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。

【参考】国の調査結果（農林水産省「食育に関する意識調査報告書」平成29年3月）

ふだんの食生活で特に力を入れたい食育の内容について、
性別に見ると、

- 「栄養バランスのとれた食生活を実践したい」「食品の安全性について理解したい」を挙げた人の割合は女性で高い。

性・年齢別に見ると、

- 「健康に留意した食生活を実践したい」「食品の安全性について理解したい」を挙げた人の割合は女性の50歳代から60歳代で高い。
- 「規則正しい食生活を実践したい」を挙げた人の割合は男女ともに20歳代から30歳代で高い。
- 「地域性や季節感のある食事をとりたい」「おいしさや楽しさなど食の豊かさを大切にしたい」を挙げた人の割合は女性の30歳代から40歳代と60歳代で高い。
- 「家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい」を挙げた人の割合は男女ともに20歳代から40歳代、女性の50歳代で高い。
- 「地場産物を購入したい」を挙げた人の割合は女性の40歳代から60歳代で高い。
- 「調理方法・保存方法を習得したい」を挙げた人の割合は女性の20歳代と40歳代から60歳代で高い。
- 「食事の正しい作法を習得したい」を挙げた人の割合は女性の20歳代から40歳代で高い。
- 「自分で調理する機会を増やしたい」を挙げた人の割合は女性の20歳代で高い。
- 「家族と調理する機会を増やしたい」を挙げた人の割合は女性の30歳代から40歳代で高い。